

いなづま

題字 小寺寛一

発行所 函館地方電気工事協同組合
 編集総務部
 住所 函館市日乃出町7番22号
 印刷所 畠山印刷



謹賀新年

'82 この気合で不況をはねのけよう！

新年を迎えて

(新年宴会挨拶要旨)

理事長



みなさまあけましておめでとうございます。
 ご来賓ならびに組合員の皆様には、悪天候にもかかわらずかくも多数ご出席を賜わりまして、心から厚くお礼申しあげます。

輝かしい一九八二年を迎えてと申しあげたいのですが、昨今はどこへいっても明るい話を聞きません。電気業界は建築工事と表裏一体で、建築工事がこのように冷え込んで誠に不振な昨年であったと言わざるを得ません。今日はこの不振を忘れて最後までごゆつくりご歓談をいただきたいと思います。

全国的には景気は上向きと言うことで、今日のテレビでも政府の答弁は五・二%云々と言つて居りますが、専門家に言わせると四%とか三%とか言われて居ります。いずれにしても、それは輸出が好調の東京、大阪と言った本州の一部の業者のことであつて、昨年の北海道をみても決して良い景気でなく一%位より伸びがなく今年の見通しについても二%位がせい／＼ではないかと言うのが新年来港で聞かれる声でござります。加えてこの二%と言うのも、農作物が普通の収穫のみた時のことと、一次産業を主体とする北海道において、昨年のように二年続きの冷害であれば一%もどうかと言われて居り、一部の報道では、今年は三年続きの不作ではないかとすら言われて居ります。

又、ご存じのように公共工事でもゼロシーリングの方針で予算編成が行なわれてるので、実質一割も二割も工事は減少するであろうと言われています。

北海道には、特A級と言われる業者が、関東電気、近畿電気等本州の大手業者を加えて約四〇社あるとのことで、これら特A級業者が地方公共団体・民間工事の電気工事量の約六五%~七〇%を受注し、残りの約三〇%~三五%の工事を二、〇〇〇社以上の電気工事業者で賄っている。民間の大型物件に至っては、それ以上に競争が激しいでしょうから、今年あたりはどうなるのかと言うのが我々中小零細業者の昨今であります。お互いに充分智恵を出しあって大変な年を乗り切つていかなければならぬ課題が組合にも又組合員にもある訳です。

過日の拓殖銀行の頭取の言を借りると、

「現状維持は敗退につながる。過去の不景気のときに全部の業者が不景気になるが、今年の場合は良いか悪いかのどちらかである。しかも北海道は特にその中の悪い環境であるから、我々は熾烈な競争の末勝ち残れるか敗れるかの境を行くのではないか。」

今年こそゼロ災害を目指し、労働災害のみでなく、電気事故、交通事故を含めて絶滅を期して欲しいのであります。

いづれにしても、今日は不景気の事ばかりお話をしましたが、ご来賓の皆様には今後共よろしくご指導を賜わりますことをお願い申しあげて、ご挨拶いたします。

新年のご挨拶

北海道電力株式会社函館支店

支店長 金子 寛



あけましておめでとうございます。皆様には、ご家族お揃いでよいお年をお迎えのことと心からおよろこび申し上げます。

昨年は二年続きた不況で

業界の皆様には仲々大変な年であったかと存じますが当社としましても正月早々の大停電が始まって、組織刷新計画のモデル実施、料金改定作業、原子力発電所立地の推進等、波瀾の多い年となり、皆様の一方なら

ますが、いかんながら未だ契約がありません。現在の建設工事に附帯して出てくる電気工事を求めるのでなく、保守保安の仕事に切り換えていかなければならぬ年であると思います。

先刻、函館労働基準監督署の伊藤次長に安全な作業をと講演をいたしましたが、昨年來労働災害事故がまたま連続して発生いたし、先刻黙禱を捧げましたが、当組合員の従業員三名の方が殉職されました。

事が肝要ではないかと思います。当社としましても昨年改定した料金を少しでも長く維持するために、あらゆる面で経営の効率化を計つていかねばなりませんがそのためには限られた資金を効率的に活用していく事が必要であり、業界の皆様にも一層の御協力を戴かねばならないと考えております。

昨年は感電死亡三件という痛ましい事故がありましたが今年は何とか、無事故無災害で、厳しい経済環境を業界の皆様と共に乗り切って参りたいと存じます。年頭にあたり皆様ご家族ともどもご健康新年頭にありますようにお祈り申し上げますと共に、電気事業の使命を完了するため一層のご協力を賜りますようお願い申し上げごあいさついたします。

新年のご挨拶

北海道電力株式会社函館営業所

所長 佐坂 昭司



新年あけまして、おめでとうございます。

組合員各位におかれましては、ご家族をはじめ従業員の方々ともども、輝かしい初春を迎えるられましたことと心からお慶び申しあげます。

昨年は、正月一日の、道南地方の雪害による大停電によって明け、八月から九月にかけて、台風や集中豪雨に見舞われ、かつ、二年連続の冷害と相俟って、企業経営の上からも、非常に苦難の多い一年に終始したと言えます。

当社も、また、経営環境が厳しい状況となり、経営効率化を一層進めるため、支店機構の刷新と、当営業所の営配近代化を併せて組織刷新を、全道各支店に先がけ、三月初めに実施の運びとなりました。

さらに、七月十三日電気料金改定の申請を致しましたが、厳しい社会経済のなかにあって認可を得ることができ、十月一日から、新料金で運営しておりますが組合員各位の特段のご協力に対しまして、心から厚くお礼申しあげます。

本年の経済情勢は、多少の好転の兆しはあるにしても、急激な好転は期待できないと思われ、昨年以上の厳しい覚悟をもって皆様方とともに、県命な努力をはらい、これを乗り切り、地域発展のために貢献いたしたいと存じます。

厳しい年の初めにあたり、皆様とご家族の方々、さらには従業員各位の、ご健康と、より一層のご発展をお祈り申しあげ、無事故、無災害の年とするため、ご協力の程お願い申しあげ、ごあいさつをいたします。

役員会だより

五六・一〇・一六

- 一、慶弔報告
 (一) 工藤電気工業所代表者尊父死去
 二、貸付報告
 一二社 四八〇万円

第五回役員会
 五六・一〇・一六

- 一、慶弔報告
 (一) 九月二二日十勝川温泉で開催された全道移動役員会について概要報告

- 四、各支部報告並提案事項
 福島支部 (一) 支部会費年額一万元に改訂
 八雲支部 (一) 安全パトロールの日程打合せ
 中支部 (一) 共同保守管理業務の反省会を開催

- 中支部 (一) 支部会議に北電高倉課長、室田副長の出
 「安全衛生協議会の費用を三万円に改訂
 八雲支部 (一) 安全パトロールの日程打合せ
 中支部 (一) 守屋電気商会代表者守屋富二郎氏交通榮誉賞受

席を要請し懇談した。

章

- 五、総務委員会事項
 (一) 事務局職員の燃料手当および慰安旅行助成金についての報告
 (二) 会計中間報告
 (三) 年末特別融資の申込について報告
 (四) 年末特別融資の規約について逐一審議可決した。
 (五) 永年勤続者表彰式について審議の結果、次のとおり決定 (詳細別掲)

日時 (一) 一月二〇日(金)午後三時

場所 (二) 組合会議室

負担金 (三) 被表彰者一名当たり三〇〇〇円に決定

六、技術・教育委員会事項
 (一) 改訂電気工事共通仕様書の説明会の報告
 (二) 訓練校炊事遠足および卓球大会の報告
 (三) 北電工量単価の改訂について
 (四) リングボルト及リングゴーチについて

(五) 引込資材業者持制について

(六) 事業委員会事項

(七) 共同保守管理業務について
 (詳細について前号に掲載)

(八) 住友生命団体保険の加入及び脱退について

(九) サブメータ受検促進月間にについて

(十) 共同保守管理業務について
 (詳細について前号に掲載)

(十一) 子メータの検満について
 (十二) 共同保守管理業務について

(十三) 電気設備安全運動の戸別訪問の結果報告

(十四) 各種保険の取扱いについて

(十五) 臨時灯の管外工事については、従来手数料を徴収していかなかったが、今後徴収することになった。

(十六) 事業委員会事項

(十七) 子メータの検満について

(十八) 共同保守管理業務について

(十九) 電気設備安全運動の戸別訪問の結果報告

(二十) 各種保険の取扱いについて

(二十一) 第七回役員会

五六・一一・一二

- 一、貸付報告
 (一) 一般転貸
 (二) 年末特別融資
 (三) 一〇〇万円貸付 九社 九〇〇万円
 (四) 四社 一八〇万円

- 二、各支部報告並提案事項
 福島支部 (一) 安全パトロールの実施報告
 八雲支部 (一) 安全パトロールの実施報告

- 八雲支部＝北檜山ブロックで子メータ－検満工事について協議した。
- 赤川支部＝最近引込以下の工事でも処理の遅いものがあると言う意見があった。
- 三、総務委員会事項
- (一) 一般転貸の事故報告
新年宴会について審議、次の通り決定した。
- 日時＝五七年一月二八日(木)
役員会＝午後二時
- 安全講話（午後四時）
新年宴会（午後五時三〇分）
- 場所＝ホテル函館ロイヤル
- 会費＝一、〇〇〇円
- (二) 函館綜合高等職業訓練校卒業生求人の要請
- 四、事務局年末年始の業務取扱いについて
- 御用仕舞（一二月二八日）
御用始（一月六日）
- 四、技術・教育委員会事項
- (一) 支部対抗技能競技大会
日時＝五七年二月一四日(日)午前一〇時
場所＝市職業訓練センター
- 各支部最低三名の出場者を出して欲しい。課題については当組合独自で作成した。
- (二) 北電との懇談会
最近北電窓口におけるトラブルが多いようである。話し合いの場を設けて解決したい。
- 五、事業委員会事項
- (一) 設計講習会
道工業組合主催により松下電工の協力をもつて設計講習会を開催する。（詳細については文書により通達する）
- (二) 共同保守管理業務について
全日電工連主催による共同保守管理業務のコンクールが、一二月（二月の三ヶ月で実施されるが）、北海道でも四月までを期限として独自のコンクールを実施する。

組合行事

10月4日	渡島地方技能訓練協会主催卓球大会に訓練生五名参加
9日	全道事務長会議に坂本事務局長出席（於湯）
8日	事務局職員慰安旅行
11日	中支部会議
10日	福島支部会議
11日	第五回役員会
12日	東支部会議
13日	いなづま編集会議
14日	道工業組合役員会・委員会に大倉理事長、吉田副理事長出席
15日	認定事業内訓練校協議会に佐藤職員出席（於大沼）
16日	年末特別融資説明会（出席者二三名）
17日	西支部会議兼忘年会（於陶々亭）
18日	小規模企業振興委員会に坂本事務局長出席
19日	道工業組合役員会・委員会に大倉理事長、吉田副理事長出席
20日	西支部会議
21日	会計中間監査
22日	総務委員会会議
23日	中渡島支部会議
24日	西支部会議
25日	扇谷電気工業所代表者扇谷巳之作氏叙勲祝賀会に大倉理事長・金本理事ほか江差支部組合員出席（於上ノ国町）
26日	全日電工連災害互助会に大倉理事長出席（於東京都）
27日	中渡島支部会議
28日	扇谷電気工業所代表者扇谷巳之作氏叙勲祝賀会に大倉理事長・金本理事ほか江差支部組合員出席（於北見市）
29日	年末特別融資委員会開催
30日	全日電工連災害互助会に大倉理事長出席（於陶々亭）

組合員消息

1月1日	一、一月一二日 古川電気商会代表者古川忠吉殿ご逝去
1月2日	一、二月一三日 モリヤ電飾代表者森谷勇一殿病氣入院
1月3日	一、二月一三日 モリヤ電飾代表者森谷勇一殿病氣入院
1月4日	事業委員会会議
1月5日	合会議に大倉理事長、西岡理事出席（於札幌市）
1月6日	赤川支部会議
1月7日	道職業訓練大会に熊谷、岸部指導員参加
1月8日	道職業訓練大会に熊谷、岸部指導員参加
1月9日	全日電工連第三者賠償責任保険審査委員会打合会議に大倉理事長、西岡理事出席
1月10日	事業委員会会議
1月11日	合会議に大倉理事長、西岡理事出席
1月12日	道職業訓練大会に熊谷、岸部指導員参加
1月13日	道職業訓練大会に熊谷、岸部指導員参加
1月14日	道職業訓練大会に熊谷、岸部指導員参加
1月15日	年末特別融資審査会
1月16日	子メータ－検満工事打合会議
1月17日	第六回役員会
1月18日	訓練校主任指導員会議
1月19日	永年勤続者表彰式（詳細別掲）
1月20日	第六回役員会
1月21日	江差支部会議
1月22日	渡島・檜山支庁合同打合会議に坂本事務局長出席

永年勤続者表彰

十一月二十日午後二時より、組合会議室において本年度の永年勤続者表彰式が挙行された。

勤続三十年以上一名をはじめ三十名の永年勤続者に對して、大倉理事長より喜びの挨拶に次いで、表彰状、記念品の授与のあと、函館市長、北電函館営業所長各来賓の祝辞があり、受彰者代表の長谷川照雄氏(共栄電気工業(株)勤務)の謝辞ののち、受彰者の事業主を含めて今日までの労をねぎらい、又今後の一層の健斗を祈り、ささやかながらも和氣あいあいの裡に、祝賀懇親会が開かれた。

受彰者の氏名は次の通りです。(敬称略)

事 業 所 名	勤 続 30 年 以 上	
	氏 名	
樺原電気工業(株)	木村 好	
共栄電気工業(株)	長谷川 照雄	
同 右	寺 松 柳 貴 房	勤 続 20 年 以 上
日本電設工業(株)函館支社	本 永 田 田 前	
共栄電気工業(株)	一 宏 辰 秀	
同 右	成 行 夫 雄 稔	

事 業 所 名	勤 続 15 年 以 上	
	氏 名	
古川電気商会	北邦電気(株)	勤 続 10 年 以 上
(有)高橋電設工業(株)	大倉電気(株)	
タマツ電機工業(株)	佐藤電気工事(株)	
同 同 同	同 同 同	
函館電気工務所(株)	平松電気工務所(株)	
同 右	同 右	
昭和平野電気工務所(株)	櫻平電気工務所(株)	
同 右	同 右	
厚澤部電気工業(株)	櫻檜山電気工業(株)	
同 右	同 右	
樺電工	大倉電工	
同 右	同 右	
丹山北斎田小坂替吉池小笠原佐々木辻	高橋清三	勤 続 10 年 以 上
内形間藤渕野野地本田佐久良	高橋紘彦	
宏雄治剛二明也行一悟武朝	辻信彦	
久幸良誠祐広昭孝	辻正三	
同 右	同 右	
佐藤成田	佐藤幸彦	
竹内向	竹内正三	
小関本進	小関正三	
小野寺	小野寺満	
小川	小川	
古川	古川	



▶被表彰者代表の謝辞

一、モリヤ電飾

(新) 函館市金堀町八一九
(旧) 函館市宇賀浦町七一八

|| 住所の変更 ||

組合員の異動

恒例 “新年宴会”行なわる

去る一月二十八日、ホテル函館ロイヤルに於いて、恒例の新年宴会が賑やかに挙行された。

午後二時から別室にて第八回の役員会が行われ、続

督署次長の伊藤隆二氏の労働災害防止に関する特別講話が行われた。昨年は外線工事関係で管内で三件の死



隨筆

中國を旅して その二

(西安市内見学)

西安

西安は昔の唐代の長安である。その時代の世界の首都であった。七世紀ころは日本から遣唐使が往来し、日本はこの唐の文化を吸収した。京都は長安がモデルである。

西安のメインストリートは七キロメートルに及ぶ。

だが現在の西安は昔の長安の七分の一しかないとの事である。人口は三百七十万人、その内産業労働者は四十万人、市内に百六十万人が住んでいる。現在はあらゆる工業が盛んである。中央より西の地区は電気工事、東の地区は紡績織維・捺染が主である。三十年前工場はマッチ工場外二ヶ所よりなかつたが現在は国内有数の工業都市である。

開放後は二十万本の木を植えた。街路樹はプラナ

堂に会し、大倉理事長の挨拶に次いで、来賓各位ならびに新加入組合員の紹介ののち、細川副理事長の乾杯で祝宴に入った。

余興は、恒例になつた支部対抗のど自慢大会が、組合坂本事務局長の汗だくの司会により、九支部、北電から各二名の選手によって競われた。

例年のこと乍ら、各代表とも差のない出来栄えで、本年の審査をお願いした電材関係来賓の各氏も相当に悩んだ由であるが、各チーム僅差で、結局一昨年、昨年と連続優勝の江差支部に三度栄冠が輝いた。

午後五時三〇分より、函館市太田収入役を始め官庁関係来賓六名、北電来賓十一名、電材店ほか関係十二名、組合員一三一名に事務局を含め合計一六六名が一

平沼智子

智子

ス・えんじゅ・ポプラである。

開放前は「電灯不明」「電話不令」「馬路不平」といっていた。電灯はくらく、電話はならず、路はデコボコであると言う意味である。

西安の夏の気温は最高四十度、冬はマイナス七・八度、水の便が悪いので水稻はだめだが小麦・雑穀・綿を栽培し、年二回の二毛作である。年間の降雨量は六百ミリで牛乳ビン三本位しかない。

ホテルは「人民大夏」と言い、昔はソ連の所有でソ連の旅行者の宿泊施設であったが、現在は中国が所有し管理している。勿論国家経営のホテルである。このホテルの壁にも壁にも国民团结の文字が書かれている。「共産万才」の文字が見られた。

兵馬俑坑

一九七四年の三月に発見された秦の始皇帝（万里の長城を作る）の地下宮殿である。柿畠の中になり、井戸を掘るために土を掘り返しているうちに発見された。一メートル位の穴だったら発見されることはなかつただろうとのこと。一九七五年から発掘が開始され、一九八〇年に発掘現場をすっぽりとドームで覆つて保護している。現在までに三ヶ所の地下宮殿が発見されている。秦の始皇帝の墓と言うのは方々にあり、どれが本当の墓かわからなかつたが、この地下宮殿の発見によってこの坑の後方一・五キロメートルのところにある墓が本物と言う事になった。

俑とは土で作った人形の事である。がすべて等身大であり細工は精巧を極めている。衣服のひだ、頭髪の

様子など実に写実的で表情も多彩である。人形は奏時代に焼かれたレンガを敷きつめた上に整列して居り、人物一・八メートル、馬一・五メートルで列と列との間に土堤をきつき、その土堤と土堤との間に木を渡しアンペラをかぶせて土を載せ、人形は空洞の中についた。アンペラの残欠があつた。

だが次の時代、異民族によつてこの坑に火を放つて焼かれたとの事で、土堤の土に火のあとが残つて居り渡した木がもえた為上に載せた上がくずれて空洞は埋まつてしまつた。現在坑の中に並んでいるものはすべて修復したものばかりであり、まだ首のないもの、手の欠けているもの、土中に腰まで埋まつたままのものなどが沢山あつた。推定で六千体位あるとの事である。この俑坑の完全復元は今後四百年はかかるとの話では壮大と言つていいのか全く氣の遠くなる話である。俑坑の完全に復元されたものが博物館にあつた。すべて青銅の武器を持ち、衣服・結髪・冠等で人物の位の上下、兵士の身分や征服した異民族の違いなどがわかるとの事。製作された時は衣服には彩色されたらしく袖口にうすく朱の色が残つていた。俑はすべて東を向いて、これは征服した国がすべて東国であつたからとの事、始皇帝は死んでもにらみを利かせていたのである。

この坑は写真撮影が禁止、全部発掘が終り調査が完了したらよいとの事。だが四百年待つわけにもゆかず目の中に写して來た。

始皇帝の墓

高さ四十メートルの小丘である。途中迄登つてみたが頂上に行つても何もないとの事で途中で引返した。墓の中は盗掘されて遺品などはゼロとの事、墓を作つた時表土を焼いて被つた。それは草木が生えない為が生えている。附近は開放後ザクロの木が植えられた。これは果実として食する外、漢方の薬として使用される。階段の

両側は綿畑である。綿の木とは初めて見たが、以外と背丈が低く木と言うよりは草の部類ではないかと思う位である。赤・白と可憐な花をつけていた。

前号にも書いたが階段の左右に並んだかご売りが印象に残っている。

華清池

ここはかつて唐の時代有名な玄宗皇帝と楊貴妃の保養地である。温泉が出ており、この温泉は玄宗皇帝時代から絶える事なく湧いているとの事。現在市民が入浴出来るようになつていて、中に入つてみなかつたが小さな建物で蒸し風呂か洋式のような風呂でないかと思われた。楊貴妃が入つたと同じ浴槽を復元してあるがこれは日本式の浴槽であった。当時は玉(きよく)で作られてあつた由、開放後の現在は化粧タイルである。

ここは世界的に有名な西安事件の発生したところである。西安事件とは日本と中国が満州事変を契機として戦争に発展していった時、中国の軍の上部が日本と本格的に対戦しようとした時、蒋介石があくまでも内戦として戦うと意見が対立、軍の上部が一団となつてここに住んでいた蒋介石を追いつめて捕えた事件で、蔣介石はパジャマのままこの公園の裏山の穴に逃げてかくれているところを捕まつた。論議をしたという部屋に当時の様子を伝える日本の朝日新聞の切りぬきが張つてあり、柱や壁に弾痕がいくつもあつた。

陝西省博物館

ここは唐時代の大学の址で孔子の寺であつた処。周に印象深く參觀したのは、當時すでに中国では地震計が使用されていたと言う事である。これは竜が口に玉をくわえてツボのふちに乗つて居り、地震でゆれるところの口の玉がツボの中に落ちるようになつて居り、ツボの中に鉄の心棒があつて落ちた玉が当つて折れたり曲つたりして地震を知るような仕掛けである。言つてみれば簡単だが、これがこの時代に使用されていた事に感心する。又指南車があった。私は女学校時代の東洋史の教科書に掲載されてあつた挿絵が四十五年後の今日迄、妙に心に残つていて。それが目の前にあるのである。感激であった。これは童子が車の上で右手をあげている。童子の向いている方向が南、正しく指南車であつた。芸術の香り高い磁石である。

記念碑ばかりでなく當時大学で使用した教科書、経文を彫ったものが多い。戦火に遇つても失なわれない為との事である。日本の僧空海(弘法大師)の事跡を書いた碑があつた。ガイドは「お國のお坊さんのことが書いてあります」との説明。「空海」の文字がはっきり読めた。又大奏景教(中国のキリスト教・大奏とはローマのこと)の流行した事を伝える碑があつた。上部に十字が刻まれてあつた。

この博物館には有名な昭陵六駿の石刻のリリーフがある。これはもともと六枚であるが一枚はアメリカのウォーナーが持ち去つて現在は四枚、この四枚も持ち去るべく切目が深々とついている。馬の胴体にならぬに深くついている。ガイドは「アメリカの泥棒が一枚持つていった。残りも持つて行こうとしたが、発見したので事なきを得た」と言つてゐた。どんなにか中国人の人々に与えた傷が大きいか、アメリカの泥棒と言う言葉に痛みを感じる。持ち去られた一枚は逆にアメリカから複製で戻つて来て六枚並んでいるが、キズのない方が迫力に欠ける感じである。

この博物館で感ずる事は中国の歴史は奴隸社会のくらかえしであったと言える。権力を握ると次は奴隸社会になり、虐げられた庶民や農民が一揆を起し国が起り、又権力の座についた者の支配下となる。その間に異民族の来襲があれば当然敗けた方は奴隸となる。三千年も四千年もの間この変革のくりかえしで現在に来ているのが中国の歴史であると感じた。人骨の発掘さ



乾　陵

れた写真があつたが、首枷や足枷をしたままの人骨が発見されており、又殉死させられた事もわかる。

乾陵は則天武后的墓である。夫の高宗も同所にねむっているが、中国初の女帝であり夫よりも妻の方が有名である。又残酷な事でも知られている。

西安から二時間あまりの道程で真直ぐの道が徐々にのぼりとなる。低い丘のように見えるが千メートル以上あるとの事に驚く。陵の左に小山が二つあり乳峰と言う。漢代の狼煙台が半分崩れてはいたが残っていた。丘の上まで並木がつづき道の両側に石像が立つ。等身以上の大きなものがつづいている。首のない石像がかたまって立っていた。写真を撮ったが何となく白昼でも気味が悪い。異民族が進行した時すべて打ち毀したとの説である。

乾陵に関するものが展示されている博物館に入る。永泰公主の墓があり奥まで入ることが出来る。永泰公主は則天武后的娘で西域へ嫁に行き死して後故郷に帰った。後則天武后が娘のそばに墓を作った。

入口から地下の奥室までゆるやかな坂となって居り壁画がある。右は青竜・左は白虎、天井は何も書いていない。高松塚のルーツかも考えた。

奥の棺の安置されてあつた部屋は大して広くはないが、日常の生活状態、当時の人々の生活をレンガ一枚一枚に焼きつけたのを積み重ねて壁としてある。農耕をしている者、狩猟をしている者、獲物を追つている者、水を汲んでいる者、糸を紡ぐ者、台所で料理をしている者等々、このレンガの壁画は貴重な文化遺産である。豚を料理している人の表情がおもしろい。

乾　県
美　術
研　究　所

唐三彩の工場である。型ぬきした馬や人物を千度位で素焼をし、上ぐすりをかけて更に焼く。くすりは八百度位で溶けるとの事。日本のラク焼よりも低い温度である。それだけに製品もろく、土産物にするには

手で持つ以外には購入の望みはない。土は泥ではないが黒く何となく密度の荒い感じである。

半坡博物館

原始時代の展示品が多い。古代の中国人は黄河の流域に集まつた。五万年～六千年前である。道路工事の際集落を発見して発掘し、一九五八年に発掘現場をそつくり覆つて博物館とし四年かかって完成した。現在南方にしか生育していない植物や、動物の骨が出土しているので、当時はもとあたかく湿度もあつたのだろうと想像される。当時は燃畑農業で女性は農業男は狩猟であった。農業が生活の基盤であったので母系家族である。

現在南方にしか生育していない植物や、動物の骨が出土しているので、当時はもとあたかく湿度もあつたのだろうと想像される。当時は燃畑農業で女性は農業男は狩猟であった。農業が生活の基盤であったので母系家族である。

使用した道具は石器である。狩猟については石に糸をつけて振り廻し、獲物にぶつけて斃した。日本の分銅廻しのようなものである。魚は針ばかりでなく網も使用し、一部の動物は銅いならして家畜とした。現在の家畜とほぼ同じである。その他陶器を作る燃料は木炭であり千度以上の熱で焼いたと思われる。この遺跡は五万平方メートルあり、発掘はまだ五分の一しか進んでいない。

現在居住地区と製陶地区並びに公共墓地の三つに区分されているのがわかる。居住地は自然の堀にとりかこまれていて猛獸や外敵の襲来を防いでいる。家は半地下式、パオ式、切妻式の三つの型の住居があつたと思われる。部落の真中に大きな家の跡が発見されている。集会所ではないかと思われる。動物の皮をなめて衣服とし織物も行なつた。

土器には赤鉄鉱の粉で模様を画いた。模様は実生活の中から生まれたものである。魚を写実的に書き、次第に少しづつ変化させて最後に幾何学的模様となる。この模様の変化の過程は数点の鉢の展示で説明とびつたりで理解がラクで楽しかった。水を汲むるべは紡錘形で百ヶ程出土した。どの程度の水が汲めるか試験をしてみた。紡錘形のツボが三分の二ほど傾くと水が入り、一杯になると元へもどつて直立することがわかつた。

つた。又ツボの上にななめに別の土器を半分のせる事によってむし器の代用として使用した。

遺跡の家はすべて南面している。子供の瓶棺が沢山

発掘されたが家の廻りが多い。当時は生活がきびしかつたので子供の死亡率が高かったと想像される。公共の墓地に葬られない理由の一つは、公共の墓地に入れる資格をまだ持たないことと一つには可愛かったので家の廻りに埋めたと想像される。

半坡人は二百年前でいたと推定される。三～四回同じところに家を建て替えた様子がわかる。家は木を支えとして土を塗つて仕上げている。雨の少ないところなのでこのような家が一つの特徴と思われる。

この頃は合併の葬りはなく男女別々であつた事が発掘の結果でわかった。二体のガラスのケースに入れた人骨が展示されていた。日本人の吾々の感覚からは一寸奇異である。写真やパネルはそんな気はないが、日本の出羽三山の大日坊のミイラは衣服を身につけているのでこのあたりが展示の感覚の違うところなのだろう。

兵馬俑坑にしてもこの半坡遺跡の発掘現場も同じだが集落全部をそつくりそのままドームで覆つて保存している。何にしても大がかりなものである。窓からの畠はこれから行うまだ手つかずの遺跡である。窓からの跡も一段落する迄何百年かかるのである。

玄宗皇帝と楊貴妃が住んでいた唐代の興慶宮の跡で現在は人民の公園となつてている。園内の湖は人造湖で若い人達がボートを楽しんでいた。

日本での遣唐使阿倍仲磨呂の記念碑があった。最近建立されたものではないかと思われる。日本人の観光客が多いのでサービスではないかと感想つてみた。

阿倍仲磨呂は唐の宮庭に於て重く用いられとうしく日本に帰ることなく中国で没した。

と詠んだ歌で知られている。この公園はみどりが多く美しい。

大慈恩寺

唐代のものはすべて戦火でくすれて、その後明の時代に再建した。日本の寺院と違つて内部は何の荘嚴もない。床はたたきである。

大「厂」塔

大慈恩寺の裏庭にある。西安の象徴である。寺は明の再建であるが塔は唐代のものである。千三百年経つてある。高さ六十メートル、レンガ作りである。レンガを高く積み上げた上に厚く／＼しつくいをつてかためてある。内部は七階まであり一二四八の階段がある。階段は巾せまく急である。

この塔は飛天の偉大さを誇示する為に建てられたものであり、玄奘三蔵が建てた。天竺から經典の訳したものを受けたものを納めるところであった。

現在はからで最上部まで昇ることが出来る。四方に明り取りの窓があるが戸はない。雨が少ないと經典を保存しても心配がないのであろう。

小「厂」塔

大「厂」塔より大部小さく細い。塔の先はくすれている。中間までは昇れるとの事である。作りは大「厂」塔と同じくレンガとしつくいである。用途は聞きもらしたが大「厂」塔と同じ目的ではないだろうか。

鐘 樓

西安は昔鐘で朝の時刻を知らせ、夕べは鼓楼の太鼓で時を告げた。今ここには鐘はなくて二階に土産品のコーナーがあり、赤い太鼓が通路の隅にあった。皮がやぶれていたがその昔使用したものではないと思う。鼓楼は少しはなれた所にある。建物はこの鐘楼より小さい感じである。内部には入れなかつた。

所得税の申告と納税

◎ 所得税の申告と納税は済みですか。
所得税の申告と納税はお

昭和五十六年分の所得税の確定申告と納税の期限は三月十五日です。期限間近になりますと

税務署は大変混雑しますから、早めに申告をお済ませください。

申告書は、「申告書の書きかた」や「確定申告の手引き」などの説明書を参考にして、ご自分でお書きください。

なお、分からぬ点がありましたら、お気軽に税務署、税務相談室にご相談ください。

また、市(区)役所、町村役場、商工会議所、町村の商工会でも相談に応じています。

なお、申告しなければならない人が申告をしなかったり、誤って少なく申告したりしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税や延滞税も納めなければなりません。



ればならないことになりますので、必ず正しい申告をしてください。

確定申告による所得税を、三月十五日までに納められないときは、確定申告で納めることになる税金の二分の一以上を三月十五日までに納めると、残額は五月三十一日まで延納することができます。ただし、延納期間中は年七・三パーセントの利子税がかかります。

所得税の便利な納税の方法として、振替納税の制度があります。あらかじめ税務署または金融機関

に依頼しておくと、銀行などの預金口座から振替によって納税できますので、ぜひご利用ください。

昭和二十一年に電気事業者として開業し、下海岸地区の電化に日夜を問わず尽くされて参りました。昭和三十一年七月組合に加入されてからは、後輩の良き指導者、良き相談役としてみんなから信頼され、組合に支部制度が設けられてからは、中渡島支部のまとめ役として務められ、組合の発展に尽くされて参りました。

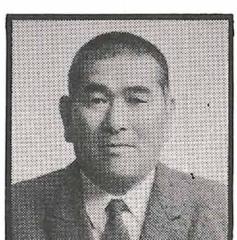
十二日、突然ご逝去の報せに我々組合員一同、夢ではないかと疑つたのですが、天命は如何ともなしがたく、ただ驚きと哀惜の念に堪えなればかりでござります。

氏の今日まで残された業績は、不滅の道するべとなつて我々を激励し、もって業界の一層の発展となることを信ずるものであります。

ここに生前の功績を讃え、謹んで故人のご冥福をお祈りして追悼の記と致します。

多感な街
平井行衛

靴購つて多感な街に溶けてゆく
爪に棲む魚臭集まる海霧の酒
炎天を支えの効いたベンチ底
山仲間小銭で雲の峰買いに
北斗抱く天を離れず煤払う



追悼記

下海岸地区の電気工事業者の草分けであります古川

電気商会故古川忠吉氏は、一月十二日午前八時四十五分、突然の死により六十九才をもって不帰の人となられました。

古川さんは、終戦間もない昭和二十一年に電気事業者として開業し、後輩の良き指導者、良き相談役としてみんなから信頼され、組合に支部制度が設けられてからは、中渡島支部のま

“住友生命共済制度”

税務の取扱について

	被保険者等	契約者
保険料に関する税務	<p>1. 被保険者の負担した保険料は、生命保険料控除の対象となり、税金が軽減されます。</p> <p>〈所得税法第76条・所得税法施行令第210条〉</p> <p>〔※生命保険料控除</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 25,000円まで全額 ● 25,000円超 5万円以下の場合は25,000円と、その超過額の半額 ● 5万円超10万円以下の場合は37,500円と保険料の5万円を超える部分の4分の1 ● 10万円超の場合は一律 5万円 <p>2. 契約者が負担した保険料は従業員に対する給与としての課税は行われません。</p> <p>〈所得税法基本通達36-31〉</p>	<p>○法人の場合 法人が負担した保険料は全額、福利厚生費として損金に算入できます。</p> <p>○個人事業主の場合 従業員のために負担した保険料は全額福利厚生費として必要経費に算入できます。</p> <p>〔昭和40年直審(法)17 昭和47年直審 3-8〕</p>
保険金に関する税務	<p>1. 被保険者の法定相続人が直接受けとった保険金は法定相続人数 × 250万円まで非課税となります。</p> <p>〈相続税法第12条〉</p> <p>2. 契約者が受けとった保険金を死亡退職金として支給されたときは、法定相続人数 × 200万円まで非課税となります。</p> <p>〈相続税法第12条〉</p> <p>3. 契約者が受けとった保険金を弔慰金として支給されたときは、次の額まで非課税です。</p> <p>イ. 業務上死亡のとき…月収の3年分 ロ. 業務外死亡のとき…月収の半年分</p> <p>〈相続税基本通達第21条〉</p>	いたん雑収入として計上し、死亡退職金、弔慰金として支給したとき損金に算入します。
給付金に関する税務	全額非課税です。 〈所得税法施行令第30条〉	いたん雑収入として計上し、見舞金として支給したとき損金に算入します。

本年もよろしくお願ひ申し上げます

あかるい明日を技術でひらく

東芝電材株式会社

函館株式會社

040
函館市大繩町二十二番十四号
四一二二三四一
電話

吟味する

松下电工株式会社

函工株式會社

工事材料・電化製品

丸晃電氣株式會社

函館市西桔梗町五八九一四九
電話 四九一三一三

全道随一の照明設備センター
電設機器資材の綜合電機卸

大興電機株式会社

本社 明照 営業所
札電函電亟
館話市西千代代
館話市西千代代
八二才四桔九梗
八二町一
雲七一十六一卷
福一九一
四四の二
島八三一号

三菱電材特約店
あらゆる電設資材卸

隆東電機株式会社

函館市西桔梗町五八九一—〇八
電話四九一六二二一六

電設資材・機電綜合卸

進和電機株式会社

040
電函
館市
四松
二川
一町
六四
一一
三一
一一

明日をひらく電設資材の総合卸商社

株式会社
函館當業所
三十七商會

函館市富岡町一丁目四一一七
電話 四二一三〇一一(代表)
本社・札幌 文社・東京
出張所・廿小牧 加業所・銅路

電気工事材料
音響通信機器
総合商社

石垣電材株式会社